

I. 教育活動

【学部】

- ・栄養教育論 I
- ・栄養教育論 II
- ・栄養教育論 III
- ・栄養教育論実習 I
- ・栄養教育論実習 II
- ・卒業研究
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・学校栄養指導論 I
- ・学校栄養指導論 II
- ・学校栄養教育実習
- ・教職実践演習(栄養)

【大学院・人間生活学研究科（博士前期課程）】

- ・栄養・生活学課題研究演習

II. 研究活動

【著書】

1. 近藤（比江森）美樹 (2025) アントシアニン含有「藤野菜」の高付加価値化に向けた食品の機能性研究, アグリバイオ, 9(3), p 70-73. 北隆館, 東京.

【論文】

1. Jing Wang, Yuki Hashimoto, Miki Hiemori-Kondo, Akiko Nakamoto, Tohru Sakai, Wenxiu Ye and Naomi Abe-Kanoh (2024) Resveratrol and piceid enhance efferocytosis by increasing the secretion of MFG-E8 in human THP-1 macrophages. *Bioscience Biotechnology and Biochemistry* 88(9), 1090-1101.

【学会発表】

1. 小柳彩華, 山口真帆, 春木優菜, 新居美香, 近藤（比江森）美樹. フキの抗酸化性に調理が及ぼす影響. 第78回大会日本栄養・食糧学会, 東京 (2024. 5. 24-26)
2. Miki Hiemori-Kondo, Saika Koyanagi, Maho Yamaguchi, Yuuka Haruki. Effects of cooking on biological activities of *Petasites japonicus* flower bud. 19th International Congress of Nutrition and Dietetics, Toronto (2024. 6. 12-14).
3. 近藤（比江森）美樹, 伊藤志音里. 調理による紫カリフラワーの抗酸化活性の変化. 日本調理科学会 2023 年度大会, 鎌倉 (2024. 9. 5-6)
4. Miki Hiemori-Kondo and Saika Koyanagi. Effect of cooking on antioxidant activity of *Petasites japonicus* Maxim. The 11th International Conference on Polyphenols and Health (ICPH2024), Boston, (2024. 10. 16-19).
5. Miki Hiemori-Kondo and Shiori Ito. Effect of cooking on antioxidant activity of purple cauliflower. The 11th International Conference on Polyphenols and Health (ICPH2024), Boston (2024. 10. 16-19).
6. 新家大輔, 近藤（比江森）美樹. シカ肉のウェットエージングに伴う筋タンパク質の挙動. 日本農芸化学会 2025 年度大会, 北海道 (2025. 3. 5-8)

【報告書】

1. 近藤美樹 (2024) フキの新機能である血糖値上昇抑制作用の解析及び糖尿病対策への活用に向けた基礎研究. 科学研究費助成事業実施状況報告書, p1-3.

2. 近藤美樹 (2024) アントシアニン含有「藤野菜」の高付加価値化を目指した研究：色素および機能の解析. 科学研究費助成事業実施状況報告書 p1-3.
3. 高橋啓子、金丸芳、坂井真奈美、長尾久美子、松下純子、三木章江、後藤月江、近藤美樹、川端紗也花、宇野美和子、武田珠美 (2023) 徳島県の家料理 地域の特徴と家庭料理の事例. 2012～2022 年度 次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理研究総まとめ報告, p 175-178.

Ⅲ. 委員会活動

1. 学部入試実施専門部会長 (全学)
2. 大学院入試実施専門部会長 (全学)
3. 立志社中運営委員会委員 (全学)
4. 教職課程専門委員会委員 (全学)
5. 健康長寿センター運営委員 (全学)
6. 研究費検討ワーキング委員 (全学)
7. 健康栄養学部運営委員
8. 健康栄養学部教務委員
9. 人間生活学研究科人権委員会委員
10. 人間生活学研究科人間生活学専攻博士前期課程入学試験筆記試験出題委員
11. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会員

Ⅳ. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養・食糧学会会員 (代議員・参与)
2. 日本栄養改善学会会員 (評議員)
3. 日本フードファクター学会会員 (評議員)
4. 日本農芸化学学会会員
5. 日本調理科学学会会員 (支部役員)
6. 日本栄養士会会員
7. 徳島県栄養士会会員
8. 高知県食育連携推進協議会委員
9. 高知県教育委員会研究員
10. 高知県食の安全・安心推進審議会会長
11. Journal of Food Composition and Analysis 査読
12. Journal of Functional Food 査読

【講演・講習会】

1. 令和6年度県民大学公開講座(夏期) 講師 高知県立大学地域教育研究センター「健康維持のための食生活を食品の機能から考える」2024年7月23日～2024年7月29日
2. 令和6年度津野町PTA連合会研修会講師「子どもの健やかな成長に必要な食事について」～体に良い食事って？組み合わせは？」2024年10月11日

【その他】

1. 健康長寿体験型セミナーin 南国市における栄養相談
2. 健康長寿体験型セミナーin 宿毛における栄養相談

V. 研究助成

【学外】

1. 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤C 令和6年度（新規）「アントシアニン含有「藤野菜」の高付加価値化を目指した研究：色素および機能の解析」研究代表者 1,690 千円（令和6年度分）